



はるにれ



令和3年度 1月31日発行

第10号

文責：和寒中学校

和寒町立和寒中学校学校通信

1月の和寒中学校

気温がプラスになる暖かい日があるかと思えば、氷点下20度以下の厳寒になる日もあり、今年の冬は温度変化への対応が大変です。また、新型コロナウイルス感染症はデルタ株から更に感染力の強いオミクロン株に置き換わり、道内に限らず全国的に広がり続けている状況です。

そんな中、19日(水)の3学期始業式の日には、生徒が元気に登校しました。始業式中間校長より、冬休み中にあった嬉しかったことと今後に向けて話がありました。

「嬉しいこと」は、13日(木)・14日(金)に地元和寒町で開催された『第54回北海道中学校スキー大会ノルディック競技』において、本校のスキー部の生徒が素晴らしい走りをして、3年窪田くるみさん、和久幹希さん、1年和久葉澄さんが2月に長野県野沢温泉村で行われる全国大会への出場を決めたことです。コロナ禍の中、1年かけて目標実現に向けて練習に励み頑張ってきたことで、成果をあげたことは、大変嬉しいことです。

3学期は次の学年に進む準備をする学期、そして学年のまとめをする学期です。特に3年生は、卒業した後の次のステージに向けて重要な時期であるので、一日一日を大切にしてほしいと願っています。

また、学年を代表して細川皓生さん(1年)、今岡太陽さん(2年)、笠嶋蓮華さん(3年)が冬休み中に頑張ったことや3学期の目標など抱負を語りました。3名の代表生徒に限らず、みなさんが勉強や部活動、それ以外のことに頑張り、新年を迎えるにあたって、それぞれの目標や夢を考えたことと思います。目標や夢が叶うように自分を磨き続けてほしいと思います。

感染の広がりをみせる新型コロナウイルス感染症ですが、3密を避け、手洗い、マスク着用を励行し、今まで以上に気を付けるとともに、睡眠・栄養・生活リズムを大事にして3学期を過ごしてほしいと思います。



←全国大会に進んだ窪田さん(左)、和久幹さん(中)、和久葉さん(右)



第54回北海道中学校スキー大会

1月12日(水)～15日(土)に行われた『第54回北海道中学校スキー大会』に本校のスキー部10名が参加しました。

「ノルディック競技クロスカントリースキー」は、13日(木)・14日(金)に和寒東山スキー場クロスカントリースキーコースで行われ、3名の選手が2月に長野県野沢温泉村で行われる全国大会への出場を決めました。

「アルペン競技」は、14日(金)・15日(土)に富良野スキー場で行われる予定でしたが、荒天のため14日(金)のGSL(大回転)は中止となり、15日(土)のSL(回転)のみ行われました。成績は下記のとおりです。選手の健闘を讃えてください。

【ノルディック競技】

《男子》

和久 幹希(クラシカル 8位・フリー 6位) **全国大会へ**
渡邊 太郎(クラシカル 25位・フリー 29位)
細川 皓生(クラシカル 31位・フリー 34位)

《女子》

窪田 くるみ(クラシカル 11位・フリー 8位) **全国大会へ**
和久 穂香(クラシカル 13位・フリー 11位)
塚崎 陽菜(クラシカル 21位・フリー 25位)
酒井 碧子(クラシカル 26位・フリー 27位)
和久 葉澄(クラシカル 8位・フリー 18位) **全国大会へ**

男子リレー(和久幹、渡邊、細川) 4位
女子リレー(窪田、和久穂、和久葉) 4位

【アルペン競技】

牧 将多(大回転…中止)
斉藤 旬(大回転…中止・回転…途中棄権)



酒井さん(左上)、塚崎さん(右上)、和久穂さん(左)、渡邊さん(左下)、細川さん(中下)、渡邊さんから細川さんへのタッチ(右下)



和寒中学校アンケートの集計結果について

2学期末に実施致しました「学校アンケート」につきまして、多数のご協力をいただき、ありがとうございました。集計結果を報告致します。

令和3年度 学校評価結果

課題と考えられる評価(70点未満)

	1学期同様 100点満点換算で評価を数値化	生徒	保護者	教職員	平均	短評
わ わかる授業で確かな学力をつけます	63.3	56.5	69.3	63.0	63.0	学力は着実に向上しています。5月に行われた全国学力・学習状況調査や「学力テスト」の結果から3年生は学習の成果が出ていることがわかります。1、2年生も向上しつつありますが、まだまだ課題があります。家庭学習の定着をはかり、理解力を高めていきたいと考えています。ご家庭でもご協力をお願い致します。
つ つなかりを大切にします	75.4	54.9	56.4	62.2	62.2	コロナ禍で協力して何かを成し遂げる活動が制限されています。しかし、そういう環境の中でもできることを考えて活動し、生徒のポイントが上がっています。今後とも「共に活動する」よさを感ずられる指導をしていきます。
と ともに豊かな心を育てます	70.0	66.2	60.3	65.5	65.5	学校通信や学級通信でもご紹介した通り、体育祭や学校祭、普段の学校生活の中で、生徒に友達の良さや協力し合うことの楽しさを感じさせることで、生徒のポイントがかなり上がりました。地域の学習や思いやりの心の育成など、更に意識して指導にあたりたいです。
ざ さわやかな学校づくりをします	90.7	64.7	60.3	71.9	71.9	生徒会を中心に、あいさつを意識する活動がみられ、生徒の高いポイントになっています。いつでも誰にでも大きな声で自信をもってできるあいさつ、そこから繋がる爽やかな人間関係を築いていけるように指導していきます。
む むずかしいことに挑戦する態度を育てます	75.1	57.1	65.4	65.9	65.9	自分の進路について考えることで目標をもって難しいことに挑戦する態度が育ってきています。「できない」ではなく、「どうしたらできるのか」を考え、自分を信じて努力し続けられるようにサポートし続けます。

下段数字は1学期得点との比較(一は減少)

記述意見

保護者	学校としての回答
授業で理解出来ないことを自宅で私が教えることは難しく、困っていましたが、学校の放課後または先生に教えていただけていることがあり、頼りとしてはとてもありがたいです。子供にとっては学校で理解して、更に自宅で復習することが仕事だと思わず、学校でわからないまま帰って来てもやる気が起きなくなるのかなと思います。あまりに成績が低いので今月から月刊ポピーも取っています。出来ることなら学校で理解して帰って欲しいと思うところですが、なかなか学校だけで理解してくるの難しいことなのでしょう。	以前から言われていたことですが、中学生ともなると学習の内容は難しくなります。また、一日に教科書の授業があるため、全部理解することも難しくなります。授業で曖昧に覚えてきたことをその日のうちに復習するなど家庭学習の習慣付けは理解力を高めるためにも必要な活動です。ご家庭でもご協力よろしくお願致します。わからないことがあれば、担当の先生に聞いてください。
先日は修学旅行の説明会を設けていただきありがとうございました。少なからず修学旅行に台湾というの違和感を感じている親御さんがいらっしゃるのも事実なかもしれませんが、台湾に行きたいと思っている親御さんいらっしゃるのかもしれないですね。中学一年生だけではなく現在の小学生の親御さん達にも色々な考えをお持ちなのかもしれません。そして、当事者である子供達がどう考えているのかも気になります。台湾ですがメリットをこの間聞かせてもらいましたが、子供がスリにあったなんて話も耳にしました。メリットだけではなく懸念材料も含めて判断していただきたいとも思います。	ご指摘いただきありがとうございます。修学旅行につきましてはその目的と照らし合わせた上で考慮していきたいと思っております。子どもたちに身につけてほしい力を育む活動を考慮し、また、そのときの台湾の情勢も含めて総合的に検討していきたいと考えています。
先日、子供から「先生から父と同じ事言われた」と話されました。確かに現実として努力しても結果が付いてこないことがあるかもしれないけど、でも努力しないと絶対結果は付いてこない。どうして誰かの流れてどうして成績で話されたのかは解りませんが、自分と同じ考えを持った先生が担任してくださって自分としては大変心強いです。学校ではどうしても結果で判断せざるを得ない事が多いと思しますので、親としては結果も大事ですが結果が出るまでの経緯をみて褒めてあげたいと心がけております。	担任の先生の言葉に共感していただき誠にありがとうございます。努力することが大事なことを子どもたちが理解し、子どもが努力している姿を大人がしっかりと見ている、わかっている、認めてあげる環境が重要ですね。努力は裏切らない。
コロナ禍で教育が大変かと思いが子ども達に引き継ぎ寄り添ってくださるとありがたいです。	コロナ禍の中、どうしても不安に感じることもあります。それは、生徒に限らず、大人も同じです。日頃ご家庭でも寄り添いながら生活していることでしょうか。こんなときだからこそ、互いに寄り添い、理解し合って生きていくことはとても大切なことです。
教員が何らかの理由で休むのは仕方がない事だと思いますが、その間、授業ができないのはどうにかできないのでしょうか？例えば、他の教科の先生が緊急時はフォローに入っても良いなど。	ご指摘いただきありがとうございます。中学校での授業は専門性が求められ、誰でも授業ができるわけではないことをご理解ください。ただ、子どもたちの学びを止めることはできないので、我々でできる精一杯のことを考えて対応していきます。
活動時間が延びて給食の時間が短くなり残食することがあるそうで、対応できる範囲でお願いできればと思います。	ご指摘いただきありがとうございます。今後そのようなことが無いように時間の使い方を改善致します。
先生方には、色々とお目を見ていただき、ありがたく感じています。	ありがとうございます。子どもたちの健やかな成長のために、今後も家庭や関係機関と協力して見守っていきます。
日頃より子どもたちの学習、生活にご指導いただきありがとうございます。今回のコロナの件で、保護者から色々な情報が入ってくるのに学校からの連絡は無く大変混乱しました。検査対象ではなかったのに連絡が来なかったようですが、検査対象ではないという事が判らず出勤も出来ずでした。コロナ禍から2年ほど経つのでもう少しマニュアルなど徹底しているのと良かったと思いましたが、まだまだコロナが落ち着いたのは先かと思いますが、これからは子どもたちの豊かな中学生活にご指導よろしくお願いたします。校長先生、先生方いつもありがとうございます。娘から楽しい話をたくさん聞いています。卒業まであと少しですが、可愛い子どもたちをよろしくお願いたします。	ご指摘ありがとうございます。コロナ対策はしていましたが、対応につきましては保健所の指示に従い慎重を期して行ってきたため至らぬ点もあったかと思っております。その節はたいへんご迷惑をおかけ致しました。今後ともコロナ禍の中、受験などを控え、いろいろなことを想定して準備をしているところで、今後ともご支援・ご協力をよろしくお願致します。

生徒	学校としての回答
性別関係なくズボン、スカートを選べるようにする。	制服に関しては、今後見直ししていく予定です。
自分から進んで挨拶・礼儀を正しくする。	その通りですね。進んで挨拶をする人が増えると和寒中学校が気持ちのよい学校になるでしょうね。
生徒たちの将来のための授業をしたりするとともに生徒たちが将来について詳しく考えられると思います！	今後も生徒たちの未来を見据えて、授業をしていきたいと思っております。
1,2,3年生との挨拶など話さないから、何かしら距離が縮まるような活動があればいいと思う。	生徒会の企画など学年間の交流ができるような活動をきっかけに学年間の差が縮まるとういことです。
無機物感と安心感が足りないと思うから木の部分を増やしてほしい。安心感が欲しい。ドアの滑り方を調整してほしい。(勢いよく閉まることがあるから)	教室等のドアについては修繕しつつあります。その他のことについては、今後検討していきます。
自分より相手のことを気遣いする。	その通りですね。相手のことを考えられる人が増えると和寒中学校が優しい学校になるでしょうね。
タブレットに制限をかなりかける。	タブレットの活用の際にはルールを守れない人がいるのでしょうか。ルールは守って、みんなが生活しやすい学校にしてほしいですね。

2月の行事予定

- ・ 教育目標 『新世紀を拓く 心豊かでたくましく生きる人』
- ・ 月別目標 「授業に集中して取り組もう。」

日	曜	行事予定	PTA・校外行事・職員動静等
1	火		旭川市内私立高校出願(一般) 公立高校(推薦)調査書送付
2	水	職員会議	
3	木	学力テスト(1,2年)	
4	金	漢字検定	
5	土		
6	日		
7	月	朝会 専門委員会	
8	火		
9	水	分掌会議	
10	木	2年スキー授業	公立高校(推薦)入試
11	金	建国記念日	
12	土		
13	日		
14	月	チャレンジテスト週間 新入生説明会	公立高校出願状況発表(出願変更後) 公立高校(一般)個人調査書の送付
15	火	1年スキー授業	私立高校一般入試(A)
16	水	避難訓練 研修日	
17	木	職員会議	
18	金	2年スキー授業	公立高校(推薦)合格内定の通知18日まで
19	土		
20	日		
21	月	集会 スクールカウンセラー来校	公立高校(再出願の受付) 公立推薦入学確約書提出
22	火	全体・学年懇談会(1・2年)	
23	水	天皇誕生日	
24	木	学年末テスト(1,2年)	上川北部地区中体連理事会
25	金	学年末テスト(1,2年) 1年スキー授業	
26	土		旭実、旭大、旭川明成、旭川藤星、合格発表 10時
27	日		
28	月	専門委員会 学校安全点検日	公立高校(再出願)受検票交付

学校通信は、次のアドレスでご覧になれます。

和寒中学校HP <http://academic4.plala.or.jp/whatsome/>